

平成 26 年 2 月 16 日 (日) 施行

第 173 回 全経簿記能力検定試験 1 級 会計 解説

第 1 問

1. 企業会計原則 第一 一般原則 四
2. 企業会計原則 第二 損益計算書原則 一 A

第 2 問

1. 未渡小切手のうち、¥34,000 は買掛金の支払いを取り消す処理をする。¥65,000 の運搬費（費用）はすでに発生しているため取消し処理はできないので未払金として処理する。
未取付小切手は特に処理はしない。
2. 手形の更改
3. 「受託者による販売金額をもって売上収益を計上」 するとなるので、積送品売上は¥252,000
当座預金に振り込まれた手取金¥221,600 との差額（引取運賃と手数料）¥30,400 は積送諸掛として処理する。また、積送品勘定にあった当該商品を仕入勘定に振り替える。
4. 新商品の市場の開拓のために支払った費用は開発費に該当する。¥4,500,000 を 3 年で償却するので、¥1,500,000/年であるところ、当期に含まれる期間は 5/1~12/31 の 8 か月であるので、当期の償却額は $¥1,500,000 \times (8 \text{ ヶ月} / 12 \text{ ヶ月}) = ¥1,000,000$ である。
5. 社債の発行価額は $¥200,000,000 \times (¥98.20 / ¥100) = ¥196,400,000$
3 年経過後の償却額は $(¥200,000,000 - ¥196,400,000) / 5 \text{ 年} \times 3 \text{ 年} = ¥2,160,000$
よって償還時の帳簿価額は $¥196,400,000 + ¥2,160,000 = ¥198,560,000$
尚、償還したのは ¥50,000,000（4 分の 1）であるので、償還分の帳簿価額は ¥49,640,000
買入額は $¥50,000,000 \times (¥99.10 / ¥100) = 49,550,000$
よって社債償還益は $¥49,640,000 - ¥49,550,000 = ¥90,000$
6. 売掛金は決算日の為替レート（\$1 = ¥97）で換算しているので、 $\$12,000 \times ¥97 = ¥1,164,000$
振り込みは本日のレート（\$1 = ¥99）で、 $\$12,000 \times ¥99 = ¥1,188,000$
為替差益 $¥1,188,000 - ¥1,164,000 = ¥24,000$

第 3 問

取得価額 ¥4,800,000 残存価額 10% (¥480,000) 耐用年数 6 年

(1) 定額法

$$(¥4,800,000 - ¥480,000) / 6 \text{ 年} \times (9 \text{ ヶ月} / 12 \text{ ヶ月}) = ¥540,000$$

(2) 定率法

$$¥4,800,000 \times 0.319 \times (9 \text{ ヶ月} / 12 \text{ ヶ月}) = ¥1,148,400$$

(3) 生産高比例法

総走行距離数 450,000km 当期走行距離数 63,000km より

$$(¥4,800,000 - ¥480,000) \times (63,000 \text{ km} / 450,000 \text{ km}) = ¥604,800$$

第4問

(1)未達事項

①	(借) 本店仕入	225,000	(貸) 本店	225,000
②	(借) 交通費	14,000	(貸) 本店	14,000
③	(借) 支店	42,000	(貸) 売掛金	42,000

支店		本店	
※8,047,000			※7,850,000
42,000	8,089,000	8,089,000	225,000
			14,000

※残高試算表より

以上より、本店勘定・支店勘定の一致する金額は¥8,089,000

(2)貸借対照表上の商品

支店商品の内部利益控除後の金額は $¥545,000 \times (1/1.25) = ¥436,000$

同じく未達分は $¥225,000 \times (1/1.25) = ¥180,000$

よって期末商品棚卸高は

本店 $¥1,474,000 +$ 支店 $¥436,000 +$ 支店未達分 $¥180,000 = ¥2,090,000$

(3)売上原価の金額

支店の期首繰越商品は内部利益を控除して $¥615,000 \times (1/1.25) = ¥492,000$

また、支店は商品のすべてを本店から仕入れているので、以下の通りとなる。

期首商品	¥1,343,000	売上原価	¥25,201,000
	¥492,000		
当期仕入高	¥25,456,000	期末商品	¥2,090,000

よって売上原価は $(¥1,343,000 + ¥492,000) + ¥25,456,000 - ¥2,090,000 = \underline{¥25,201,000}$

第5問

〔資料2〕検討事項

1. 未処理事項

(借) 現金	80	(貸) 受取配当金	80
--------	----	-----------	----

2. 仮払金の処理

(借) 仮払法人税等	2,080	(貸) 仮払金	6,960
仮払消費税	4,150		
退職給付引当金	730		

3. 仮受金の処理

(借) 仮受金	6,070	(貸) 前受金	350
		仮受消費税	5,720

4. 消費税

(借) 仮受消費税	5,720	(貸) 仮払消費税	4,150
		未払消費税	1,570

[資料3] 決算整理事項

1. 売掛金の期末残高は 10,250 千円

貸倒引当金は $10,250 \text{ 千円} \times 1.6\% = 164 \text{ 千円}$

残高試算表の貸倒引当金残高は 30 千円なので、差額補充法により、

(借) 貸倒引当金繰入	134	(貸) 貸倒引当金	134
-------------	-----	-----------	-----

2. 売買目的有価証券の評価替え

天竜会社株式 $(1.65 \text{ 千円} - 1.20 \text{ 千円}) \times 2,000 \text{ 株} = 900 \text{ 千円}$

荒会社株式 $(2.12 \text{ 千円} - 2.24 \text{ 千円}) \times 1,000 \text{ 株} = \Delta 120 \text{ 千円}$

(借) 有価証券	780	(貸) 有価証券評価益	780
----------	-----	-------------	-----

3. 期末商品の評価

@2.8 千円	商品評価損	棚卸減耗費	商品評価損 $(@2.8 \text{ 千円} - @2.6 \text{ 千円}) \times 1,235 \text{ 個} = 247 \text{ 千円}$ 棚卸減耗費 $@2.8 \text{ 千円} \times (1,250 \text{ 個} - 1,235 \text{ 個}) = 42 \text{ 千円}$
@2.6 千円			
@2.5 千円	商品評価損なし	棚卸減耗費	商品評価損 正味売却価額 > 取得原価 ⇒ 商品評価損なし 棚卸減耗費 $@2.5 \text{ 千円} \times (1,600 \text{ 個} - 1,580 \text{ 個}) = 50 \text{ 千円}$
@3.25 千円			

帳簿棚卸商品

a 商品 $2.8 \text{ 千円} \times 1,250 \text{ 個} = 3,500 \text{ 千円}$
b 商品 $2.5 \text{ 千円} \times 1,600 \text{ 個} = 4,000 \text{ 千円}$ } 7,500 千円

商品評価損…247 千円

棚卸減耗費…42 千円 + 50 千円 = 92 千円

(借) 仕入	6,980	(貸) 繰越商品	6,980
繰越商品	7,500	仕入	7,500
商品評価損	247	繰越商品	247
棚卸減耗費	92	繰越商品	92

4. 減価償却

建物 (定額法) 残存価格ゼロ

$(16,400 \text{ 千円} - 0 \text{ 円}) / 40 \text{ 年} = 410 \text{ 千円}$

備品 (定率法) 償却率 0.280

$(6,200 \text{ 千円} - 3,700 \text{ 千円}) \times 0.280 = 700 \text{ 千円}$

(借) 減価償却費	1,110	(貸) 建物減価償却累計額	410
		備品減価償却累計額	700

5. 当期売上高 $114,500 \text{ 千円} \times 0.002 = 229 \text{ 千円}$

(借) 商品保証引当金繰入	229	(貸) 商品保証引当金	229
---------------	-----	-------------	-----

6. 長期借入金 5,000 千円のうち 1,000 千円は解答欄の貸借対照表（貸方）の勘定科目より、1年以内返済長期借入金に振り替える。

(借) 長期借入金	1,000	(貸) 1年以内返済長期借入金	1,000
-----------	-------	-----------------	-------

また、借入から決算日までは 6 ヶ月経過しているため、当期の利息は
 $5,000 \text{ 千円} \times 2.8\% \times (6 \text{ ヶ月} / 12 \text{ ヶ月}) = 70 \text{ 千円}$

(借) 支払利息	70	(貸) 未払費用	70
----------	----	----------	----

7. 退職給付の積立

(借) 退職給付費用	1,120	(貸) 退職給付引当金	1,120
------------	-------	-------------	-------

8. 前受収益

未経過分 3 ヶ月 \times 50 千円 = 150 千円

(借) 投資不動産賃料	150	(貸) 前受収益	150
-------------	-----	----------	-----

9. 法人税の計上

仮払法人税が 2,080 千円あるので

(借) 法人税等	4,230	(貸) 未払法人税等	2,150
		仮払法人税	2,080